

菟田野町第1回「農業者意見交換会」

(京都府亀岡市菟田野町地区連絡会議)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年10月26日(金)19:30~21:00
- 場 所: 亀岡市菟田野町自治会館
- 出席者: 農業委員1人、推進委員2人、
農家組合成副組合長10人
- 報告者: 森田一三 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 国営土地区画整理事業区域と未整備地区が混在
- 国営土地区画整理事業の完成に向けて「集落営農組織」立ち上げたい地区がある
- 大規模(16ha)の集積と作業受託を行う法人(アグリにのうみ)がある

3 課題解決に向けた活動(農業者等の意見)

- (株)鎌谷における取組について…森田現地推進役
- 就農希望者や農業大学卒業生の働く場が無い→もったいない
- 農家組合で一定機械装置も備え、作業受託を行っているが、後継者不足
- 地域でどうしても守り切れない区画について、「太陽光発電施設」を地域の総意として受け入れた
- 圃場整備工事の完成に向けて「地域営農組織」を法人化したい
- 高齢化と人口減少、後継者がいない、米価の下落など、今後の農業に展望が持てる状況にはない。
- 常時雇用2名、常勤パート3名で法人化している。雇用環境の整備や研修の場として4~5千万円の売り上げ

4 活動結果

- 情報・意見交換 **1.5** 2.5時間
- 担い手への集積 **a** 増加
- 遊休農地面積 **a** 解消
- 新規就農者 **人** 支援